

数学Ⅲ 無限級数 ① 課題

1. 次の無限級数の和を求めよ。

例題 $\frac{1}{2 \cdot 3} + \frac{1}{3 \cdot 4} + \frac{1}{4 \cdot 5} + \frac{1}{5 \cdot 6} + \cdots$

$$\text{第 } n \text{ 項は } \frac{1}{(n+1)(n+2)} = \frac{1}{n+1} - \frac{1}{n+2}$$

第 n 項までの部分和を S_n とすると

$$\begin{aligned} S_n &= \frac{1}{2 \cdot 3} + \frac{1}{3 \cdot 4} + \cdots + \frac{1}{(n+1)(n+2)} \\ &= \left(\frac{1}{2} - \frac{1}{3} \right) + \left(\frac{1}{3} - \frac{1}{4} \right) + \left(\frac{1}{4} - \frac{1}{5} \right) + \\ &\quad \left(\frac{1}{5} - \frac{1}{6} \right) + \cdots + \left(\frac{1}{n+1} - \frac{1}{n+2} \right) \\ &= \frac{1}{2} - \frac{1}{n+2} \end{aligned}$$

よって $\lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \lim_{n \rightarrow \infty} \left(\frac{1}{2} - \frac{1}{n+2} \right) = \frac{1}{2}$

$$\frac{1}{3 \cdot 4} + \frac{1}{4 \cdot 5} + \frac{1}{5 \cdot 6} + \frac{1}{6 \cdot 7} + \cdots$$

()年()組()番()

2. 次のような無限等比級数の収束，発散を調べ，収束するとき，その和を求めよ。

れいだい 例題	もんだい 問題
<p>① 初項 3, 公比 $\frac{1}{4}$</p> $\left \frac{1}{4} \right < 1 \text{ より}$ <p>しゅうそく 収束する。その和は</p> $\frac{3}{1 - \frac{1}{4}} = 4$	<p>① 初項 2, 公比 $-\frac{1}{3}$</p>
<p>② 初項 2, 公比 $\sqrt{2}$</p> $\left \sqrt{2} \right > 1 \text{ より}$ <p>はっさん 発散する。</p>	<p>② 初項 1, 公比 $-\sqrt{3}$</p>

3. 次の無限等比級数が収束するような x の値の範囲を求めよ。また、その和を求めよ。

例題 $x + x(x+1) + x(x+1)^2 + x(x+1)^3 + \cdots$

初項が x 、公比 $(x + 1)$ であるから、収束するための

必要十分条件は $x = 0$ または $|x + 1| < 1$

$$\left| x + 1 \right| < 1 \quad \text{より} \quad -1 < x + 1 < 1$$

したがって $-2 < x < 0$

求める x の 値 の 範囲は $-2 < x \leq 0$

$x = 0$ のとき、和は 0

$-2 < x < 0$ のとき ^わ和は $\frac{x}{1 - (x + 1)} = -1$

問題 $1 + (x + 2) + (x + 2)^2 + (x + 2)^3 + \cdots$

数学Ⅲ 無限級数 ③ 課題

1. 次の無限級数の和を求めよ。

例題 $\frac{3}{2 \cdot 5} + \frac{3}{5 \cdot 8} + \frac{3}{8 \cdot 11} + \frac{3}{11 \cdot 14} + \cdots$

$$\text{第 } n \text{ 項は } \frac{3}{(3n-1)(3n+2)} = \frac{1}{3n-1} - \frac{1}{3n+2}$$

第 n 項までの部分和を S_n とすると

$$S_n = \frac{3}{2 \cdot 5} + \frac{3}{5 \cdot 8} + \frac{3}{8 \cdot 11} + \dots + \frac{3}{(3n-1)(3n+2)}$$

$$= \left(\frac{1}{2} - \frac{1}{5}\right) + \left(\frac{1}{5} - \frac{1}{8}\right) + \left(\frac{1}{8} - \frac{1}{11}\right) +$$

$$+ \dots + \left(\frac{1}{3^{n-1}} - \frac{1}{3^{n+2}} \right)$$

$$= \left(\frac{1}{2} - \frac{1}{3n+2} \right)$$

$$\lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \lim_{n \rightarrow \infty} \left(\frac{1}{2} - \frac{1}{3n+2} \right) = \frac{1}{2}$$

$$\frac{2}{1 \cdot 3} + \frac{2}{3 \cdot 5} + \frac{2}{5 \cdot 7} + \frac{2}{7 \cdot 9} + \cdots$$

()年()組()番()

2. 次のような無限等比級数の収束，発散を調べ，収束するとき，その和を求めよ。

れいだい 例題	もんだい 問題
<p>① 初項 1, 公比 $\frac{2}{\sqrt{3}}$</p> $\left \frac{2}{\sqrt{3}} \right > 1 \text{ より}$ <p>はっさん 発散する。</p> <p>② 初項 1, 公比 $\frac{\sqrt{3}}{2}$</p> $\left \frac{\sqrt{3}}{2} \right < 1 \text{ より}$ <p>しゅうそく 収束する。その和は</p> $\frac{1}{1 - \frac{\sqrt{3}}{2}}$ $= 4 + 2\sqrt{3}$	<p>① 初項 1, 公比 $\frac{2}{\sqrt{5}}$</p> <p>② 初項 1, 公比 $\frac{\sqrt{5}}{2}$</p>

3. 次の無限等比級数が収束するような x の値の範囲と, その和を求めよ。

$$\text{例題} \quad 1 + (2-x) + (2-x)^2 + (2-x)^3 + \cdots$$

初項が 1, 公比 $(2-x)$ であるから, 収束するための

必要十分条件は $|2 - x| < 1$

$$\left| 2 - x \right| < 1 \quad \text{より} \quad -1 < 2 - x < 1$$

$$1 > x - 2 > -1 \quad , \quad 1 < x < 3$$

その^わ和は $\frac{1}{1 - (2-x)} = \frac{1}{x-1}$

$1 < x < 3$ のとき，収束し，その和は $\frac{1}{x-1}$

問題 $1 + (1-x) + (1-x)^2 + (1-x)^3 + \cdots$

1. 次の点 P が近づいていく点の座標を求めよ。

例題 数直線上で点 P が原点 O から正の向きに 1 進み、次に負の向きに $-\frac{2}{3}$ 進み、さらに正の向きに $-\frac{2^2}{3^2}$ 進む。このように正・負の移動を限りなく続けるとき、点 P が近づいていく点の座標を求めよ。

点 P の座標は、順に次のようになる。

$1, 1 - \frac{2}{3}, 1 - \frac{2}{3} + \frac{2^2}{3^2}, 1 - \frac{2}{3} + \frac{2^2}{3^2} - \frac{2^3}{3^3}$
初項 $a = 1$ 、公比 $r = -\frac{2}{3}$ の無限等比級数である。

$-1 < r < 1$ であるから収束し、その和は

$$\frac{a}{1 - r} = \frac{1}{1 + \frac{2}{3}} = \frac{3}{5}$$

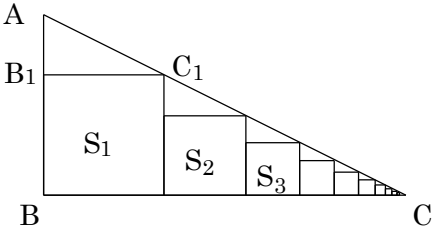
点 P が近づいていく点の座標は $\frac{3}{5}$

問題 ① 数直線上で点 P が原点 O から正の向きに 1 進み、次に負の向きに $-\frac{3}{4}$ 進み、さらに正の向きに $-\frac{3^2}{4^2}$ 進む。このように正・負の移動を限りなく続けるとき、点 P が近づいていく点の座標を求めよ。

問題 ② 数直線上で点 P が原点 O から正の向きに 1 進み、次に正の向きに $\frac{1}{2}$ 進み、さらに正の向きに $\frac{1}{2^2}$ 進む。このように正の移動を限りなく続けるとき、点 P が近づいていく点の座標を求めよ。

2. 次の図形について答えよ。

例題 $AB = 4, BC = 8, \angle ABC = 90^\circ$ の直角三角形の内部に辺 BC に接するように正方形 S_1, S_2, \dots をおく。この正方形の面積の和を求めよ。



S_1 の 1 辺の長さを x_1 とすると、 $\triangle ABC \sim \triangle AB_1C_1$

$4 - x_1 : x_1 = 4 : 8 \quad \therefore x_1 = \frac{8}{3}$

S_2 の 1 辺の長さを x_2 とすると、

$4 : \frac{8}{3} = \frac{8}{3} : x_2 \quad \therefore x_2 = \frac{16}{9}$

辺の長さの相似比は $\frac{8}{3} \div 4 = \frac{2}{3}$

面積の相似比は $(\frac{2}{3})^2 = \frac{4}{9}$

S_1 の面積は $(\frac{8}{3})^2 = \frac{16}{9}$

正方形の面積の総和は $\frac{\frac{16}{9}}{1 - \frac{4}{9}} = \frac{16}{5}$

問題 $AB = 4, BC = 4, \angle ABC = 90^\circ$ の直角三角形の内部に辺 BC に接するように正方形 S_1, S_2, \dots をおく。この正方形の面積の和を求めよ。

1. 次の点 P が近づいていく点の座標を求めよ。

例題 座標平面上で点 P が原点 O から x 軸方向に
進み、次に 90° 回転して $\frac{1}{2}$ 進み、さらに
 90° 回転して $\frac{1}{2^2}$ 進む。このように回転し
て移動を限りなく続けるとき、点 P が近づい
ていく点の座標を求めよ。

点 P の座標は、順に次のようになる。

$(1, 0), (1, \frac{1}{2}), (1 - \frac{1}{4}, \frac{1}{2}), (1 - \frac{1}{4}, \frac{1}{2} - \frac{1}{8}), \dots$

x 座標は、初項 1, 公比 $-\frac{1}{4}$ の無限等比級数より
収束し、その和は $\frac{1}{1 + \frac{1}{4}} = \frac{4}{5}$

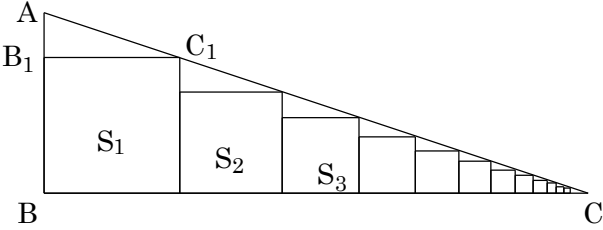
y 座標は、初項 $\frac{1}{2}$, 公比 $-\frac{1}{4}$ の無限等比級数
収束し、その和は $\frac{\frac{1}{2}}{1 + \frac{1}{4}} = \frac{2}{5}$

点 P が近づいていく点の座標は $(\frac{4}{5}, \frac{2}{5})$

問題 座標平面上で点 P が原点 O から y 軸方向に
進み、次に -90° 回転して $\frac{2}{3}$ 進み、さらに
 -90° 回転して $\frac{2^2}{3^2}$ 進む。このように回転し
て移動を限りなく続けるとき、点 P が近づい
ていく点の座標を求めよ。

2. 次の図形について答えよ。

例題 $AB = 4, BC = 12, \angle ABC = 90^\circ$ の直角三角形
の内部に辺 BC に接するように正方形 S_1, S_2, \dots
をおく。この正方形の面積の和を求めよ。



S_1 の 1 辺の長さを x_1 とすると、 $\triangle ABC \sim \triangle AB_1C_1$

$4 - x_1 : x_1 = 4 : 12 \quad \therefore x_1 = 3$

S_2 の 1 辺の長さを x_2 とすると、

$4 : 3 = 3 : x_2 \quad \therefore x_2 = \frac{9}{4}$

辺の長さの相似比は $\frac{9}{4} \div 3 = \frac{3}{4}$

面積の相似比は $(\frac{3}{4})^2 = \frac{9}{16}$

S_1 の面積は $3^2 = 9$

正方形の面積の総和は $\frac{9}{1 - \frac{9}{16}} = \frac{144}{7}$

問題 $AB = 4, BC = 6, \angle ABC = 90^\circ$ の直角三角形
の内部に辺 BC に接するように正方形 S_1, S_2, \dots
をおく。この正方形の面積の和を求めよ。